



報道機関各位

令和2年6月25日

福井県健康福祉部保健予防課  
担当者 安達、野路、上藤  
電話番号 0776-20-0351  
県庁内線番号 2625、2626

## 腸管出血性大腸菌感染症の発生について（令和2年 第6報）

### 1 概要

令和2年6月24日、若狭健康福祉センター管内の医療機関から同センターに対し、患者から腸管出血性大腸菌O26およびベロ毒素を検出した旨、届出があった。

このため、若狭健康福祉センターは、患者の健康状態、行動等についての調査を実施した。

### 2 患者等の状況

- ① 患者 若狭健康福祉センター管内在住の男児 1名

症状：腹痛、水様性下痢、血便、発熱があったが、回復してきている。

| 発症日  | 初診日  | 入院   | 退院 | 便検査   |        |
|------|------|------|----|-------|--------|
|      |      |      |    | 便検査開始 | ベロ毒素確認 |
| 6/18 | 6/19 | 6/23 | —  | 6/22  | 6/24   |

- ② 接触者の健康状況

3名症状なし。（3名に対し検便実施）

### 3 発生に伴う対応

若狭健康福祉センターにおいて、次の措置を実施した。

- ① 本人の健康状態、行動および喫食状況を調査
- ② 衛生教育の実施
- ③ 自宅等の消毒の指示 ※食中毒については、その可能性も含め医薬食品・衛生課(0776-20-0354)で調査中です。

### 4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

|     |            | 平成30年 | 令和元年<br>(全国は暫定数) | 令和2年<br>(全国は6月14日現在) | 備考        |
|-----|------------|-------|------------------|----------------------|-----------|
| 全国  | 届出数<br>(人) | 3,854 | 3,683            | 535                  | 去年同期：733人 |
| 福井県 | 届出数 (人)    | 39    | 31               | 7                    | 去年同期：5人   |
|     | 有症者 (人)    | 26    | 16               | 5                    | 去年同期：4人   |
|     | 無症者 (人)    | 13    | 15               | 2                    | 去年同期：1人   |
|     | 初発 (月日)    | 1/31  | 1/21             | 2/17                 |           |
|     | 最終 (月日)    | 11/28 | 12/24            |                      |           |

#### ※ 腸管出血性大腸菌感染症の発生がありましたので、以下のことを徹底してください。

感染を予防するには、各家庭において次の事項に留意することが大切です。また、腹痛や下痢、血便等の症状がある場合には調理等を行うことを控え、早めに医療機関を受診しましょう。

- ① 少量の菌で感染が成立することから、手洗いが最も重要です。特に調理や食事の前、用便後や便の始末をした際には十分に手を洗いましょう。
- ② 調理器具は食品ごとにこまめに流水で洗い、熱湯をかけておきましょう。
- ③ 生野菜は流水でよく洗い、肉類や加熱する食品は十分に加熱（中心部を75℃で1分以上）しましょう。  
→生食用の牛レバーおよび豚肉（内臓を含む。）は提供・販売されていません。
- ④ 焼肉をする場合は、生肉専用の箸を用いるなど、箸の使い分けをしましょう。